2025年度日系社会研修（多文化共生推進／日系協力型）　日系サポーター　コース概要

NO	3
所管センター	筑波
分野	教育
研修コース名（日）	日系人を含む在日外国人生徒に対するスポーツ振興及びスポーツ教育
受入人数	1
受入時期	上半期
来日日	2025年5月11日（日）
帰国日	2025年12月20日（土）
提案団体（日）	特定非営利活動法人オプション・インターナショナル・スクール
提案団体 ウェブサイトアドレス	なし（準備中）
研修員必要資格	①スポーツを得意とすること（スポーツ選手としての経験やスポーツを指導した経験があることが望ましいが必須ではない、学術的な専門性は不要） ②日系社会に貢献する意識が高いこと ③子供と触れ合った経験があること ④コミュニケーション能力が高いこと ⑤語学：ポルトガル語（母語）・日本語NL5取得または同程度 ⑥大学卒業程度（大学生も可）
研修員に必要な実務経験年数	不問
日本語能力（選択） ※日本語能力試験認定の目安参照	N5
ポルトガル語 スペイン語能力	ポルトガル語（母語）
研修目標	研修員が、学校内や地域社会における様々なスポーツ指導法、学習法やスポーツ教育を学び、継続的な交流と多文化共生のツールとして生かすと共に、研修での学びをブラジルにおける日系人社会に遠元するための同計画を作成する。
期待される成果 （習得する技術）	研修員は、 ①様々なスポーツ活動の指導法・学習法を学び体験する ②スポーツ教育を学び、障害者、児童スポーツ、心理や体育の授業法、生徒の安全管理や健康管理の方法について多様な分野を学ぶ ③学校や地域におけるスポーツ促進方法を理解する ④スポーツを通じた心身の健康増進、モチベーション向上などのポジティブな影響について学ぶ ⑤学校と地域との交流促進を計画・体験する ⑥帰国後の具体的な活動計画を作成する

研修計画（内容）	①講義： 　・スポーツを通じた心身の健康増進とモチベーション向上について 　・スポーツ教育について、障害者、児童スポーツの他、心理や安全管理や健康管理の方法など 　・交流促進のための基礎的な日本語学習 ②見学等：行政（市役所・教育委員会・学校・社会福祉協議会等）におけるスポーツ活動・振興 ③交流：地域社会・学校・地域ボランティア ④事業：生徒、教師、家族に対するスポーツイベント実施 ⑤研修：当校スタッフに対する研修・学んだ情報の伝達 ⑥計画と発表：帰国後に向けた学びのまとめと活動計画の発表
研修実施の背景／日本国内の中南米出身者のコミュニティにおける現状、多文化共生等課題解決を推進するにあたっての問題・現状等	茨城県常総市は人口60,934人の約1割を外国人が占め（うち約1,800人がブラジル日系人）、その数はコロナ過以降増加傾向にある。エスコーラ・オプションは、ブラジル政府から認可を受け地域のブラジル人学校として2019年にNPO法人化し、多様化する国籍の入学希望者を受け入れている。当校には約90人を超える日系人を含む多くの外国人の子供達が通学しているが、その中には日本に馴染めず非行に走ったり心身の健康を害して、不登校または学校を中退する生徒も引き続き多く見受けられる。多くの生徒やその家族は日本語を話す機会が少なく、地域住民とのコミュニケーションも困難な状況が続いている。 日本は新型コロナウイルス感染症パンデミックと2020東京オリンピックを経験したが、パンデミックは社会的孤立が学生の精神的および身体的健康に大きな影響を与えることを示し、東京オリンピック、パラリンピックはスポーツにより社会的孤立の終焉につながるプロセスを示し、学校に永続的なスポーツレガシーを残した。運動やスポーツ活動が学生の学力発達や体力向上、健康増進等、人格形成にもポジティブな影響を与えることが研究でも証明されており、運動、スポーツを積極的に行うことで、習慣化を促進し、身体的・社会的スキルが発達し、競争と協力の健全な成長が育まれる。また、孤立しがちな外国人コミュニティは、障害者との交流の機会が少ないため、障害者スポーツにも関心を高め、多様性を尊重し、視野を広げる機会を提供したい。 義務的な体育科目に加えて、放課後活動のバレーボールとサッカーチームがあるが、ほぼ校内のみの限られた活動であり、参加している生徒も多くはない。校外のスポーツ団体などと協力し、より様々なスポーツを振興し、生徒のモチベーション・決意向上や、課題・プレッシャーに対処する能力も養いたい。また、スポーツは日本人社会や日本人や地域住民との交流を深める数少ない機会の一つであり、2022年度・2023年度の日系サポーター事業である程度定着した日本文化の理解を通じた交流促進活動を継続しつつ、2024年度は「スポーツ振興」をテーマに実施している。これを機会に2025年度はスポーツを通して学校や地域、社会、各国において活躍および貢献できる人材を育成につなげたい。
本研修実施の意義 応募者への裨益効果	本研修では、研修員が当校内や地域社会でのスポーツ活動の指導方法や学習方法を学び、スポーツが与えるポジティブな心身の健康増進やモチベーション向上及び、スポーツ教育等についての知見を深める。また、スポーツ促進方法についても学び、生徒達にスポーツを奨励し、様々な地域社会との交流を促進する。研修員は日本でスポーツについて最大限に学び、地域社会と交流し、それを活用する人材となることが期待される。研修を通じて、スポーツ団体、施設や関係者間の連携について情報を交換し、日本及びブラジルにおいて、スポーツを通じて日系人コミュニティや地域社会に貢献するとともに、日系人コミュニティの支援団体と連携し、ボランティア活動などに積極的に参加する機会も得られるようになる。 日系人を含む外国人生徒たちにとっては、心身の健康増進や認知刺激だけでなく、社会的スキルの発達、自尊心の向上、交流の促進にも役立つことが期待されている。 さらに、生徒を通じて、生徒の家族への運動やスポーツへの動機づけにつながること、ストレス軽減や生活習慣病予防の機会になることも見込まれる。
応募希望者への特記事項	宿舎は常総市内のホテルやマンスリーマンションを検討。宿舎・学校間にはスクールバスあり。